

北久原

公民館だより春号

第213号

王仁塚（わにづか）のエドヒガンザクラ（韮崎市）

新区長挨拶 内田 寛司



令和八年度北久原区長の重責を仰せつかりました、横通り組の内田寛司です。

区の運営、諸行事の実施など、区民の皆様、諸先輩の皆様をはじめ協議員、正副組長、班長様のご支援と、ご協力が進めさせて頂きますので、宜しくお願い致します。

気候変動の影響で、長雨局地的豪雨、逆に水不足、山林火災と自然の力には、人は無力です。幸いここ御殿場は渇水による水道の給水制限などもなく過ごせています、一方「南海トラフ地震」そして「富士山噴火」などが、叫ばれているなかで、防災への取り組みを、皆様と共有していかねければなりません。各家庭で、できるところから準備し、自助共助体制を構築する為に、身近なご近所付合いが第一歩と思います。また区や組・班の集会、そして行事の参加などを通して、仲間づくりやお付き合いが始まることを期待します。

話は変わりますが、他地区では、人口減少といわれる中、北久原区は転入される方が多く、一部の組では戸数が増え続けている一方、市街化調整区域では、戸数は変わらず高齢の方ばかりの家庭が増えております。高齢者の皆さまの健康寿命を延ばすため、「芙蓉教室」「いきいきサロン」「グラウンドゴルフ」などありますので、それらへ参加していただき、体を動かし、会話を楽しみ、元気に過ごして頂きたいと思っております。

「楽しい北久原」「住みやすい北久原」を目指し、役員一同努めてまいりますので、宜しくお願い致します。

地域づくり活動推進委員会

地域づくり活動推進委員会

委員長 小室 政憲

日頃より、地域づくり活動にご理解とご協力をいただいております事に、心より感謝申し上げます。区民の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと御喜び申し上げます。

この度、令和八年度 地域づくり活動推進委員長を務めさせて戴くことになり、身の引き締まる思いです。微力ながら、全力で取り組んで参ります。

地域づくり活動は、防災・防犯、環境美化、交流行事、見守り活動など、安心して暮らせるまちを支える大切な取り組みです。今年度も、区民の皆さまのお力をお借りしながら、「支え合い」「つながり」「安心」を大切にした地域づくりを進めて参りたいと考えております。

無理のない範囲で、多くの皆様にご参加いただき、顔の見える関係づくりが広がっていくことを願っております。

区役員をはじめ研修部、行事部、広報部の推進委員とともに安全面に配慮しながら

取り組んでいきます。ご支援、ご協力を、宜しくお願い致します。

☆地域づくり活動推進委員会メンバー

委員長 小室政憲○

区長 内田寛司○

協議員会議長 勝又慎一○

会計 勝又守広○

研修部長 佐藤 武

研修副部長 森 道子

研修部委員 勝又雅夫 (楽生会会長)

飯嶋一仁 (八幡通り組)

稲葉千賀子 (上組)

鮎澤直美 (横通り組)

行事部長 瀬戸請二

行事部副部長 田代昌平

行事部委員 田代明人 (部農会長)

齋藤崇雅 (青年団長)

金森佑樹 (御小PTA)

岸丸大輝 (子供会長)

月村健太 (御中PTA)

田代康志 (有志会会長)

田代 肇 (神楽保存会)

大枝孝至 (衛生委員会)

峯 晴夫 (交通安全会)

広報部長 伊藤政良

広報副部長 田代弘明

広報部員 小島美知子 (下合組)

安井 豊 (中組)

○印の委員は各部に兼任で所属する。

◎研修部が主催する「芙蓉教室」社会科見学の山葵漬け作り体験学習



◎行事部が企画運営をした北久原サマーフェスティバルの盆踊り練習風景



令和七年度北久原区通常総会開催

令和八年三月二十二日

区総会において、令和八年度北久原区役員案が承認され、新年度の協議員会のメンバーが決定しました。

区運営の重責を担っていただくのは次の方々です。



前列右より

福永武彦 児童公園集会所運営委員長

勝又郁夫 監事

勝又愼一 協議員会議長

内田寛司 区長

小室政憲 副区長

田代吉久 監事

勝又守広 書記・会計

後列右より

峯 晴夫 交通安全会副会長

松本和晴 交通安全会会長

大枝孝至 衛生委員会副委員長

室伏俊行 衛生委員会委員長

溝口誠之 体育振興会副会長

鮎澤 勲 体育振興会会長

清藤康徳 防災副部長

勝又正時 防災部長

総会にて北久原区事業計画案も承認されましたが、今年度変更になった事柄を紹介いたします。

○地区ソフトボール大会が廃止され、代わりにモルック大会が、九月に開催されることになりました。

○六月に実施されていた区民親睦ボウリング大会が、十一月に開催されることになりました。

その他の行事は、ほぼ例年と同じ時期に予定されました。

○区民親睦グラウンドゴルフ大会

六月・十月

○サマーフェスティバル

七月十八日

○湯立神楽

七月二十三日

○夏祈禱

七月二十五日

○敬老会

九月十三日

○七歳児祝

十一月二十三日

○二十歳の集い

一月十日

北久原フォト日記

☆二月二十八日 軍人墓地清掃



前年度で解散した婦人会北久原支部の役員の皆様が、最後の奉仕作業をおこなってくださいました。



☆三月二日 北久原浅間神社祈年祭



☆三月七日 春彼岸 軍人墓地参拝





☆三月十六日 市無形文化財指定書交付式

「北久原区の湯立神楽」が「東山の湯立神楽」とともに、市無形民俗文化財に指定されました。



☆三月十四日 楽生会総会

新しい会長には横通り組の勝又雅夫様が就任しました。



☆三月二十九日 新旧役員会



☆三月二十九日 古文書虫干し



3年間の区行政への尽力に感謝し記念品を贈呈



八幡通り三差路で交通指導



下合交差点で交通指導

☆四月六日
春の全国交通安全運動

いきいきサロン

一月



昔懐かしい駄菓子屋さんが開店しました。サロンの会員は200円のお小遣いをもって、思い思いに昔味わたった駄菓子を買って求め、お茶タイムを楽しみました。

二月 今月は「包括支援センター十字の園」から杉崎様に来ていただき、「健康体操」を指導していただきました。



三月 手話講座



3月は手話通訳士の山下美和先生に手話を教えていただきました。横山三枝子さんもお手伝いに来て下さいました。佐藤さんの名前を表すのが「砂糖」と知り、笑いの輪が広がりました。



報徳サロ

一月のサロンはお休み。二月のサロンにはなんと十一名のお友だちが参加してくれました。今年度最初の五月のサロンでは参加してくださったお友だちは四人だけでした。その時に比べて子供たちの

元気な声が溢れています。会場に到着したばかりの時は、慣れない所に驚いた大きな泣き声も混じっていました。先生方が用意してくれたお土産は足りたのでしようか。節分にあわせてかわいらしい鬼のコスチュームで参加してくれたお友だちもいました。

三月のサロンでは「雛飾り」を飾りました。「うれしいひなまつり」の歌に合わせて、先生方が順々に「ぼんぼり」や「五人囃子」などを飾りつけていきます。かわいらしい「雛飾り」に思わず前に出てきて、にっこりするお友だちもいました。



ルールを再確認しましょう！

北久原区公民館の駐車場の一面に、「発泡スチロールトレイ」の回収ボックスと「ペットボトル」の回収ボックスがあります。また、2月までは、「アルミ缶回収ボックス」も公民館敷地内に設置されていました。これらは資源が枯渇しつつある状況の中で、リサイクルを行って有効利用していくというものです。この活動を行っている中で、いくつかの問題点が浮上しています。ルールを守らない人たちによって、迷惑をこうむっている人、事故に遭いかねない人が出てきているのです。

◎発泡スチロールトレイ回収ボックス

このボックスはあくまでも「トレイ」の回収ボックスなのですが、実はさまざまな異物も投棄されています。代表的なもの「発泡スチロールボックス」や発泡スチロール製の電化製品などの梱包材です。下の写真は、三月二十二日に投棄されていた梱包材です。これらがボックスに入っていると、回収業者は隣の下合組のゴミ集積場に放置して回収して行きません。するとこ



れらが強風等で飛ばされて、近隣の住宅の敷地内に飛んでいってしまいます。公民館前の市道に散乱していたケースもあります。最悪の場合、突如飛んできた発泡スチロール製のボックスをよけようとした車が交通事故をひき起こす可能性もあるのです。また、「カップ麺」の容器やプラスチック製のトレイも混入されています。回収業者はリサイクルのためにこれらの異物を分別しなければなりません。しかし、これには人件費がかかってしまいます。人件費の負担が多く、回収しても利益が少なければリサイクル事業から撤退してしまうでしょう。発泡スチロールトレイ回収ボックスには「トレイ」だけを投入して下さい。

◎ペットボトル回収ボックス

ペットボトルに関するルール違反の最も多く見られるのは、ラベルを剥がさずに出してしまう事です。他にもキャップもはずして入れるというルールなのですが、はずさずそのまま入れられているケースも多くあります。最近ではキャップもリサイクルされていますが、この回収ボックスでは回収していません。大型商業施設にある専用の回収ボックスを利用して下さい。

また、ボトルを洗浄して出すことになっていますが、飲み残しがあるにも関わらず捨てられている場合もあります。特に夏場

は「コバエ」がたかっていたり、腐って異臭を放つ場合もあり、近所の方々に迷惑を掛けています。

夏場にはペットボトル飲料を飲む機会が増えるため、ボックスがすぐに満杯になってしまいます。満杯の場合は一度持ち帰り、ボックスに余裕がある時に投入してくれば良いのですが、持ち帰らず横に置いて行ってしまう方がいます。するとこれらのペットボトルも風にあおられて駐車場のあちらこちらに散乱してしまいます。

アルミ缶回収ボックスが設置されていた頃も、使用済みの「ガスボンベ」や「スチール缶」も混入されていて、業者が回収せずに置いて行った缶が多目的広場に転がっていた事もありました。

状況が改善されなければ、回収ボックスを撤去して区民の生活を守る必要があるのではないのでしょうか。

ルールの再確認

○発泡スチロールトレイ
裏に「6」の数字が矢印の三角形の中に記載されているもの

○ペットボトル
キャップを取りラベルを剥がして中を洗浄したもの

こんにちはは包括支援センターです

「テレビショッピング」

地域包括支援センターでは、定期的に消費生活センターと消費者被害件数などの情報を共有しています。その中から今回はテレビショッピングに関するトラブルをお伝えします。

テレビショッピングでは、実際にものを確認して購入しないため、購入してから使用感やサイズなどが、自分に合わないことがあると思います。テレビショッピングは通信販売にあたるため、クーリングオフはありません。返品や解約条件は、その商品の特約に基づくため、制限が設けられていることがあります。購入前に商品や特約についてしっかりと確認する必要があります。



こまった時には「ほうかつ」へ相談

御殿場市地域包括支援センター
御殿場十字の園

☎84-5950

写真の時計は、婦人会の皆様から寄贈されたものです。婦人会北久原支部は、三月いっぱいまで活動を停止しました。男女共同参画社会の実現が目指されている中で、区内の女性の方々の意見が集約される場が一つなくなってしまうました。他の区では、女性の区長さんが活躍したり、協議員として区の行事の運営に尽力されている所もあります。残念ながら北久原区の女性方は奥ゆかしいというか、おしとやかというべきか、積極的に区の運営に携わろうとする方が少ないように思います。

災害等の発生時には、女性陣の手を借りなければならぬことが数多くあると思います。御殿場地区婦人会北久原支部の活動

北久原を住みよい街に



はピリオドを打つにしても、区内での行事に協力していただける団体を組織してもらえないのでしょうか。

編集後記

二月に行われた「御殿場どんどん」の企画で「広報紙コンクール」が行われました。入賞した場合、一月半ばには連絡があったように記憶していましたが、昨年度はなかなか連絡が来なかったため、入賞を逃したものだと思い、これを機会に次の方に広報紙の編集をバトンタッチしようと思いましたが、その後連絡があり、「優秀賞」を受賞することが出来ました。なかなか引き受け手が見つからないという事で、結局今年度も「公民館だより」の編集を担当する事になりました。パソコンの知識も旧態依然としたものであり、「広報ごてんば」のような定期的な紙面作りは到底望むべくもありません。是非最新の知識を身に付けていらつしやる新たな担当者が名乗り出ていただけることを期待しています。

という訳で今年度もお付き合いのほどよろしくお願いいたします。

(伊藤 記)

北久原区公民館

住所 御殿場市北久原四八三一一

☎ 〇五五〇一七八一六八八八

FAX 〇五五〇一七八一六八八〇